

# 子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和7年1月28日  
長崎市立畝刈小学校  
学校だよりNO. 121  
校長 田中 成年

## ＜学び続ける教師＞ ～特別支援教育の視点～

本校は、特別支援教育や人権教育の視点から教育活動を展開しています。子供たちへの接し方や声のかけ方、授業の展開の仕方など、全ての子供たちが学校生活の中で楽しく学び、将来幸せになることができるように、子供たちを支える私たち教師も日々学びを進め深めているところです。

下の写真は、畝刈小学校の先生が講師となり、研修をしている様子です。



今回の研修は、子供たちとのより良い関わり方を学び、子供たちが困っていることをどのようにしたら解決できるのかを考えました。他にも、子供たちの好ましい行動を増やすためにはどうしたらいいか、好ましくない、減らしたい行動にはどう対応したらいいのかを考えました。

本校には特別に支援が必要な子供たちがたくさんいます。しかしながら、支援を要する子供たちを特別扱いするのではなく、学校生活を送るうえで一人一人に合った接し方や学習の方法を職員全体で共有しながら支えるようにしています。そうすることで、すべての子供たちが安心して友達と関わり、学習に向かうことができるようにしています。

これからも研修を深め、本校の柱である「子供ど真ん中教育」を進め、子供たちが安心して過ごすことができるようにしっかりと支えていきたいと思えます。